



信号情報活用運転支援システムによるエコドライブ 推進事業(警察庁連携事業)

平成28年度要求額
150百万円(新規)

背景・目的

- エコドライブは、燃料消費を抑え、もって大気汚染物質及び温室効果ガスの排出を減少させる「地球にやさしい運転」ということが出来る。
- しかし、実際の運転場面においては、多くの車両がそれぞれの判断で運転するため、運転者個人による努力にはおのずと限界がある。
- そこで、新たな技術「信号情報活用運転支援システム」を活用し、最新のICTの力で多くの車に均一の信号の情報を提供し、それによって斉一な交通流を作り出し、エコドライブの実施を支援する。

事業スキーム

- 補助対象：民間事業者(自動車リース業者)
- 補助割合：1/4(上限5万円/機、貸出し先は中小事業者に限る)
- 実施期間：最大3年間(平成28年～平成30年)

事業目的・概要等

事業概要

信号情報活用運転支援システム用車載機購入補助事業(150百万円)

- 都心部を頻繁に運行するリース車両を対象に、信号情報活用運転支援システムを用いたエコドライブ支援装置(車載機)の導入を支援する。

期待される効果

- 無駄な加減速を抑制することにより、CO2排出を削減

イメージ

【事業の流れ】

